

令和5年第3回定例会
営業戦略農林水産委員会資料

| | (頁) |
|----------------|-----|
| 1. 諸般の報告 | 2 |

令和5年9月14日
営業戦略部

1. 諸般の報告

(1) 観光誘客の促進

① 観光需要の喚起

ア 茨城デスティネーションキャンペーンの実施

地域（県・市町村・観光事業者等）とＪＲグループ６社が一体となって行う、国内最大規模の観光キャンペーンを本県で実施。

【実施期間】

| | |
|--------|------------------|
| プレＤＣ | 令和４年１０月１日～１２月３１日 |
| 茨城ＤＣ | 令和５年１０月１日～１２月３１日 |
| アフターＤＣ | 令和６年１０月１日～１２月３１日 |

【コンセプト】

- ・キャッチコピー：体験王国いばらき
- ・サブコピー：想像超えいばらき
- ・テーマ：アウトドア・食・新たな旅のスタイル

【茨城ＤＣの主な取組】

○特別企画の展開

地域・行政・ＪＲが連携し２５０の体験企画を展開

- ・夜の竜神湖をボートで探検する企画
- ・ヘリコプターでの茨城大縦断ツアー
- ・まんぷくトレイン等の特別列車の運行 等

○集中プロモーションの実施

- ・全国ＪＲグループ６社管内駅でのポスターの掲出・ガイドブックの設置
- ・アニメ作品とのタイアップ企画の実施
- ・ショート動画を活用したターゲット広告等のWEBプロモーションの展開

○セレモニー・イベントの開催

- ・茨城ＤＣオープニングセレモニー（１０月１日）

ＪＲ水戸駅において、団体臨時列車「体験王国いばらき号」の出迎え及びキャンペーンの開始を周知するセレモニー等を開催。

- ・体験王国いばらきの“見本市”県庁プレイパーク（１１月４日）

県内各地のアウトドア、アクティビティ、グルメ、eスポーツ等が茨城県庁に集合する茨城ＤＣの見本市となるイベントを開催。

イ いば旅あんしん割事業の再開

６月末で終了した「いば旅あんしん割」事業について、名称を変更のうえ１０月１日から事業を再開。

【事業概要】

| | |
|------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 名 称 | 体験王国いばらき割（全国旅行支援） |
| 実施期間 | 令和5年10月1日から令和5年12月27日 （12月28日チェックアウト分）まで ※予約開始は9月11日から ※予算の上限に達し次第終了 |
| 対 象 | 県内宿泊施設への宿泊 |
| 割引率等 | 対 象：平日2,500円以上／休日1,250円以上 割引率：20% 割引上限額：3,000円 電子クーポン：平日2,000円／休日1,000円 |

【参考】これまでの利用状況

| 区分 | R 3 年度 | R 4 年度 | | R 5 年度 | 合 計 |
|----------------|---------------|---------------|----------------|--------------|--------|
| | 6/19 ～3/31 | 4/1 ～10/10 | 10/11 ～3/31 | 4/1 ～6/30 | |
| 延べ 利用 人数 | 約10万人 | 約38万人 | 約89万人 | 約17万人 | 約154万人 |

※令和3年度は中断期間があったため、実利用期間は160日（約5ヶ月）

②インバウンド重点市場からの誘客促進

ア 台湾

○台湾観光客を対象とした「ウェルカムメロンキャンペーン」の実施

生産量日本一である本県メロンのPRと台湾旅行者の歓迎及びおもてなし向上のため、茨城空港においてカットメロンを提供

- ・実施期間：7月30日～9月28日（台北－茨城便の到着日）
- ・実施場所：茨城空港国際線到着ロビー
- ・対 象 者：台北－茨城便で到着した台湾旅行者

○テレビ番組を活用した食と観光のPR

台湾で人気のタレント兼料理人のJAMES氏が出演する旅グルメ番組とタイアップし、茨城の食と観光の魅力をシリーズで紹介

- ・番組名：八大電視台「詹姆士出走料理(JAMES GOING PLACES)」
- ・放映期間：8月6日～9月3日（毎週日曜日・計5回）
- ・放送内容：JAMES氏による茨城の観光地とグルメ情報の紹介

JAMES氏YouTube（登録者数120万人）における動画配信（計7回）

イ シンガポール

○富裕層向けプロモーションの実施

富裕層を顧客に持つ現地旅行会社と連携し、茨城を周遊・宿泊する旅行商品の新規造成を行うとともに、現地において食と観光のセミナーを実施

- ・実施日：8月4日
- ・参加者：会員制高級クラブ会員を中心とした富裕層 約50名
- ・会場：シンガポール市内日本料理店
- ・内容：横山副知事による茨城の食と観光のプレゼンテーション
県産食材を使用した料理及び地酒の提供
セミナーに合わせて現地旅行会社が新たに造成した旅行商品の販売

ウ タイ

○バンコク日本博への出展等を通じた誘客促進

台湾で展開している「開運茨城」をコンセプトとしたプロモーションをタイ向けに実施し、タイからの誘客を促進

- ・期間：9月1日～9月3日
- ・場所：バンコク市内商業施設
- ・内容：ブース出展による茨城の開運スポットや食のPR
いばらき大使BNK48大久保美織さんを活用したPR
タイ旅行業協会との連携により新たに造成した旅行商品等のPR
商談会への出展及び現地旅行会社への訪問営業

③ 茨城空港の現状

○国際線について

3月の台北定期便の再開をはじめ、8月には上海定期便が約3年半ぶりに再開。

また、10月には3月に続いてジンエアーがソウルとの連続チャーター便を運航予定。

【国際線の状況】

(定期便)

| 路線名（航空会社） | 運航計画 | 現在の運航状況 |
|---------------|-------|---------------|
| 台北便（タイガーエア台湾） | 2往復/週 | R5.3.26から運航再開 |
| 上海便（春秋航空） | 4往復/週 | R5.8.4から運航再開 |
| 西安便（春秋航空） | 4往復/週 | R5.12.31まで運休 |

(チャーター便)

| 路線名（航空会社） | 運航計画 | 現在の運航状況 |
|-------------|-------|----------------|
| ソウル便（ジンエアー） | 3往復/週 | R5.10.10から運航予定 |

④ G7 茨城水戸内務・安全担当大臣会合への対応

ア G7 茨城水戸内務・安全担当大臣会合推進協議会

○第3回総会の開催

- ・開催日：令和5年7月6日（木）
- ・内容：参与の委嘱、大臣会合に向けた取組についての協議、推進協議会キービジュアルデザイン候補作の公表

○キービジュアルの決定

専門学校生が制作したキービジュアル（ポスターや啓発物品等に使用するデザイン）を推進協議会委員の投票により決定

- ・決定日：令和5年7月19日（水）
- ・制作者：文化デザイナー学院
広告プロモーションデザイン学科
3年 内田 汐音さん
- ・デザイン：水戸の伝統的な水府提灯をテーマに、提灯の灯かりで見えない犯罪を照らすなど、安全・安心を連想できるように制作。
- ・活用状況：ポスター掲示（県庁、市役所、市内銀行、郵便局等）
デジタルサイネージ（水戸市民会館、南町自由広場）



イ 開催支援

○警察庁長官視察

- ・視察日：令和5年6月26日（月）
- ・場所：水戸市民会館（各階フロア（1～4階）、外周）

⑤ 県有施設のマーケットサウンディング調査結果

国民宿舎「鶉の岬」及び大洗マリンタワーについて、誘客促進と地域活性化を図るとともに今後の活性化方策を調査・検討するため、マーケットサウンディング調査を実施。

ア マーケットサウンディング調査への参加事業者

- 現地説明会参加 5者

| | | | | |
|---|----------------|----|---------|---|
| [| [内訳] 国民宿舎「鶉の岬」 | 4者 | ※一部重複あり |] |
| | 大洗マリンタワー | 3者 | | |
- 事業提案書提出・個別対話参加 6者

| | | | | |
|---|----------------|----|---------|---|
| [| [内訳] 国民宿舎「鶉の岬」 | 4者 | ※一部重複あり |] |
| | 大洗マリンタワー： | 4者 | | |

イ 参加事業者からの提案概要

| 対象施設 | 提案概要 |
|-----------|---------------------------------------------------------|
| 国民宿舎「鶉の岬」 | 1 提案内容 (1) ハードに関する提案 アウトドア施設、ペット関連施設、 飲食・物販施設等 |

| | |
|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 国民宿舎 「鵜の岬」 | (2) ソフトに関する提案 アウトドア事業、季節に合わせたイベント、インバウンド誘致、料金体系の見直し等 2 提案にあたっての意見・要望等 ・一部施設の更新・修繕に伴う行政負担。 ・市有地及び民有地の活用について行政の協力。等 |
| 大洗マリン タワー | 1 提案内容 (1) ハードに関する提案 屋外アクティビティ施設、ペット関連施設等 (2) ソフトに関する提案 体験コンテンツ・イベント、周辺の魅力ある施設・地域との連携等 2 提案にあたっての意見・要望等 ・事業検討するために必要とする資料、情報等の提供。 ・一部施設の更新・修繕に伴う行政負担。等 |

(2) プロモーション・魅力向上の取組

① AI茨ひよりの活用

4月下旬のニコニコ超会議で初披露したAI茨ひより（※）の次の展開として、県庁舎内で来庁者等を対象に試験運用を実施。

※Vtuber茨ひよりに「ChatGPT」等を組み込み、自然な音声対話を可能としたもの。

- ・ 期 間：令和5年9月19日（火）～25日（月）
- ・ 設置場所：県庁2階 総合案内スペース
- ・ 実施内容：来庁者の質問に回答

（一般県民や県庁見学の小学生等の利用を想定。）

※総合案内において聞かれる頻度が高い情報については、事前にAI茨ひよりに学習させる。

② いばらき大使の委嘱

本県の魅力を国内外に広く紹介し、認知度向上を図るため、6名へ「いばらき大使」を委嘱。

| 委嘱者氏名 | 委嘱日 | 出身地等 |
|----------------------|---------------|---------------------------------------|
| のじり ともき 野尻 智紀 氏 | 8月2日 | 茨城県出身、プロレーシングドライバー |
| おおくぼ みおり 大久保 美織 氏 | 9月3日 | 茨城県出身、タイ在住、バンコクの女性アイドルグループ「BNK48」メンバー |
| くろさわ 黒沢 かずこ 氏 | 9月22日 (予定) | 茨城県出身、タレント（お笑いトリオ「森三中」メンバー） |
| あんぞう みつひろ 安蔵 光弘 氏 | 9月22日 (予定) | 茨城県出身、メルシャン(株) エグゼクティブ・ワインメーカー |
| リーナ・アンナーブ 氏 | 9月22日 (予定) | 駐日ヨルダン・ハシェミット王国大使館特命全権大使 |
| マシコタツロウ 氏 | 9月28日 (予定) | 茨城県出身、音楽家 |

(3) 県産品のブランド化・販売促進の取組

① 「恵水」のPR

ア 幻の恵水プロジェクト

昨年度に引き続き、県と産地が一丸となり、1万果に1個と言われる希少な「幻の恵水」の栽培に挑戦するプロジェクトを実施。

【販売価格・期間】

京橋千疋屋 10,800円/玉 9月4日(月)～

伊勢丹新宿店 10,800円/玉 9月9日(土)～

イ 高級果実専門店京橋千疋屋における「特選恵水」、恵水パフェ等の販売

- ・期間：9月4日(月)～ 青果販売
9月7日(木)～ 恵水パフェ等の販売

ウ その他の取組

○有名フルーツタルト専門店キルフェボンでの恵水タルトの販売

- ・期間：9月1日(金)～9月末 全11店舗で開催

○「イオンモールつくば」での恵水を中心とした県産梨の販売

- ・期間：9月15日(金)～9月19日(火)

② 県内レストランメニューフェア

県内で人気の高級店において重点5品目を使用したメニューフェアを開催

ア 常陸の輝き&イバラキング

- ・参加店舗：「茨城至宝のレストラン」「ゴ・エ・ミヨ」掲載店など、県内の人気レストラン12店舗
- ・期間：6月10日(土)～6月30日(金)
- ・結果：常陸の輝きについては、参加12店舗すべてで新規食材として使用、うち4店舗でフェア終了後も継続使用の意向

イ 常陸牛&恵水

- ・参加店舗：都内名店や海外で修業を積んだ若手シェフが腕を振るう県内の人気レストラン10店舗
- ・期間：9月9日(土)～9月23日(土)

(4) 国際ビジネスの推進

① 令和4年度農林水産物及び工業製品等の輸出実績

過去最高の256億2,300万円（前年度比138%）

【R4年度輸出実績及び過年度からの推移】（単位：百万円）

| 品目 | R1年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 (前年度比(%)) |
|--------------|-------|--------|--------|-------------------|
| 農産物 | 643 | 737 | 975 | 1,316 (135) |
| 青果物 | 159 | 312 | 430 | 506 (118) |
| コメ | 218 | 291 | 361 | 389 (108) |
| 畜産物 | 266 | 135 | 184 | 421 (229) |
| 水産物 | 5,400 | 5,285 | 6,888 | 5,690 (83) |
| 加工食品 | 1,265 | 1,221 | 1,632 | 1,679 (103) |
| 工業製品 | 2,252 | 3,026 | 9,008 | 16,938 (188) |
| 合計額 (全品目) | 9,560 | 10,269 | 18,503 | 25,623 (138) |

※ 県事業等を通じて関与及び支援した事業者などへの聞き取り調査結果（県調べ）

※ 水産物は年度ではなく年（暦年）で集計

② ベトナム・ロンアン省との共同声明

- ・ベトナム・ロンアン省からの招待を受け、令和5年7月28日、知事が同省主催の日越外交関係樹立50周年記念イベントに出席。
- ・同日行われたロンアン省人民委員会委員長との会談において、これまでの労働分野に加え、投資、貿易、観光、農業など幅広い分野においても協力関係を構築していくことで意見が一致したため、その内容を共同声明として発出。

【共同声明の内容（連携・協力事項）】

- ・投資、貿易、観光、農業、教育、文化等の様々な分野における協力関係の構築
- ・労働分野における協力関係の強化
- ・両県省の交流推進

令和5年第3回定例会
営業戦略農林水産委員会資料

| | (頁) |
|-----------------------------------------------|-----|
| 1. 【諸報告】 令和4年度農林水産物及び工業製品等の 輸出実績について …………… | 2 |
| 2. 【諸報告】 観光誘客の促進について …………… | 4 |

令和5年9月14日
営業戦略部

グローバルビジネス支援チーム・農産物輸出促進チーム

| | |
|-----|----------------------------|
| 項 目 | 令和4年度農林水産物及び工業製品等の輸出実績について |
|-----|----------------------------|

1. 令和4年度輸出実績及び過年度からの推移 (百万円)

| 品目 | H29 年度 | H30 年度 | R1 年度 | R2 年度 | R3 年度 | R4 年度 | 前年度比 (%) |
|--------------|-----------|-----------|----------|----------|----------|----------|-------------|
| 農産物 | 320 | 546 | 643 | 737 | 975 | 1,316 | 135 |
| 青果物 | 123 | 201 | 159 | 312 | 430 | 506 | 118 |
| コメ | 15 | 85 | 218 | 291 | 361 | 389 | 108 |
| 畜産物 | 182 | 260 | 266 | 135 | 184 | 421 | 229 |
| 水産物 | 6,335 | 6,729 | 5,400 | 5,285 | 6,888 | 5,690 | 83 |
| 加工食品 | 1,392 | 1,634 | 1,265 | 1,221 | 1,632 | 1,679 | 103 |
| 工業製品 | 1,031 | 1,121 | 2,252 | 3,026 | 9,008 | 16,938 | 188 |
| 合計額 (全品目) | 9,078 | 10,030 | 9,560 | 10,269 | 18,503 | 25,623 | 138 |

※ 県事業等を通じて関与及び支援した事業者などへの聞き取り調査結果（県調べ）

※ 水産物は年度ではなく年（暦年）で集計

（参考）県総合計画における指標

農林水産物及び工業製品等の輸出額 （R2）103億円→（R7）198億円

2 増減理由

(1) 農林水産物関連

ア 青果物

アジア向けかんしょの輸出が堅調に増加したこと等により、前年度比118%に増加した。

イ コメ

香港及びシンガポール向けの輸出を中心に、オーストラリアなどへの輸出も拡大しており、前年度比108%に増加した。

ウ 畜産物

常陸牛のタイ向け輸出が大きく回復したことや、香港向けの鶏卵輸出が増加したこと等により、前年度比229%に増加した。

エ 水産物

マサバの漁場形成の不調が原因で、漁獲量が前年比45%と大幅に減少したことに伴い、主要品目であるサバ冷凍品の輸出額が前年比38%と落ち込んだ。

(2) 加工食品・工業製品関連

ア 加工食品

コロナ禍からの経済活動の再開に伴い、酒類の輸出額が堅調に増加したことに加えて、アジア向けのカップ麺、菓子及び総菜の輸出額が増加した。

イ 工業製品

コロナ禍からの経済活動の再開及び円安を背景に、美容・歯科用の医療機器、半導体洗浄装置及び自動車関連部品などの輸出額が増加した。

| 項 目 | 観光誘客の促進について | | | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|----------|----------|--------------------|--------------------|
| <p>1 令和4年観光客動態調査結果（暦年集計） 令和4年の入込客数（延べ人数）は、前年比約25%増の4,964万人、観光消費額は、前年比29.1%増の2,958億円（過去最高額）となった。</p> | | | | | |
| <p>（1）観光客の入込状況</p> | | | | | |
| <p>ア 入込客数（延べ人数）</p> | | | | | |
| | R 1 年 | R 3 年 | R 4 年 | R4/R3年比 R4/R1年比 | |
| | 6,443万人 | 3,972万人 | 4,964万人 | 125.0% 77.0% | |
| <p>※県内の観光地点及び行祭事・イベントの入込客数を単純合計した総数</p> | | | | | |
| <p>イ 入込客数（実人数）</p> | | | | | |
| | 区 分 | R 1 年 | R 3 年 | R 4 年 | R4/R3年比 R4/R1年比 |
| | 実人数 | 4,027万人回 | 3,584万人回 | 3,586万人回 | 100.0% 89.0% |
| | うち宿泊 | 491万人回 | 367万人回 | 447万人回 | 121.8% 91.0% |
| | うち日帰り | 3,536万人回 | 3,217万人回 | 3,139万人回 | 97.6% 88.8% |
| <p>※観光地点（行祭事・イベントを除く）を訪れた実際の入込客の人数。 ※1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地点を訪れた場合でも1人回とする。</p> | | | | | |
| <p>（2）観光消費額</p> | | | | | |
| | R 1 年 | R 3 年 | R 4 年 | R4/R3年比 R4/R1年比 | |
| | 2,487億円 | 2,292億円 | 2,958億円 | 129.1% 119.0% | |
| <p>※入込客数（実人数）×1人あたり消費単価により算出。</p> | | | | | |
| <p>2 稼げる地域観光支援事業の実施状況について アフターコロナにおける観光需要を効果的に観光地へ取り込み、地域の「稼ぐ力」を向上させるため、インバウンド向けコンテンツの新たな造成や国内向けコンテンツの転換・高付加価値化等を支援。</p> | | | | | |

(1) 予算額

545,000千円（令和5年度6月補正、地方創生臨時交付金、国10/10）

(2) 事業内容

○インバウンドコンテンツ造成支援事業の実施状況について

【環境整備型】

| | |
|--------|---------------------------------------------------|
| ア 対象経費 | 本県観光のフラッグシップとなるエリア整備費 街並み整備、古民家改修、観光DXシステムの導入等 |
| イ 補助率 | 10/10（上限50,000千円/件） |
| ウ 募集期間 | 令和5年6月27日（火）～8月10日（木） |
| エ 応募件数 | 16件 |
| オ 選定状況 | 選定中 |

【コンテンツ造成型】

| | |
|--------|-----------------------------------------------------|
| ア 対象経費 | 本県観光のフラッグシップとなるコンテンツ造成費 イベントや体験メニューの造成、転換、高付加価値化 |
| イ 補助率 | 10/10（上限20,000千円/件） |
| ウ 募集期間 | 令和5年6月27日（火）～8月10日（木） |
| エ 応募件数 | 29件 |
| オ 選定状況 | 選定中 |

○今後のスケジュール

| | |
|---------|----------------------------------------------------------|
| 令和5年9月～ | 対象事業の選定、補助事業交付申請・交付決定、事業開始 コーディネート事業者等による伴走支援、プロモーション |
| 令和6年2月末 | 補助事業実績報告 |
| 3月末 | コーディネート委託事業実績報告 |

3 宿泊施設等立地促進事業の認定について

常設型観光施設の認定は今回が初めてとなり、2件を認定。

(1) 北茨城チームラボ常設展整備事業

| | |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ア 事業主体 | 株式会社創輝（沼尻良雄代表取締役） |
| イ 事業概要 | 世界的デジタルアート集団「チームラボ」が提供する 常設展示場に、チームラボ監修の「グランピング施設」や「温浴施設」を併設し、「アート×自然×温泉 による極上の癒し」を提供 |
| ウ 開業場所 | 北茨城市大津町※県天心記念五浦美術館まで徒歩5分 |
| エ 開業時期 | 令和6年8月 |
| オ 補助見込額 | 約1億円 |
| カ 認定理由 | ・ 国内初のチームラボ監修のグランピング施設や、県内初のチームラボデジタルアート常設展示によって、首都圏等からの集客や周遊促進が期待できること。 ・ 話題性のあるコンテンツにより県北地域の新たな観光拠点となりグランピングなど県が推進する「体験王国いばらき」を後押しする施設であること。 |

(2) 霞ヶ浦ふれあいランドリニューアル開発事業

- ア 事業主体 霞ヶ浦ふれあいランド株式会社(笹尾昌代表取締役)
S P C代表法人：株式会社M O F F
- イ 事業概要 屋内動物園を核とした県内最大のレイクアクティビティ複合施設（第1弾分）
キャンプ場や水上アクティビティ(S U P、カヤック)ドッグラン等を展開（第2弾以降）
- ウ 開業場所 行方市玉造甲
- エ 開業時期 令和5年11月30日（第1弾分）
※第2弾以降も順次開業予定
- オ 補助見込額 約1億円
- カ 認定理由
- ・ 県内最大のレイクアクティビティ複合施設として、首都圏等からの集客や周遊促進が期待できること。
 - ・ 鹿行地域の新たな観光拠点となり、水上アクティビティやフィッシング、キャンプ、サイクリングなど県が推進する「体験王国いばらき」を後押しする施設であること。

【参考】宿泊施設等立地促進補助金の概要

| 区分 | 宿泊施設 | 観光施設 |
|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 目的 | 本県の宿泊施設及び観光施設のフラッグシップとなり、新規顧客層の獲得やインバウンド対応などにより、本県観光のイメージ向上に資する施設の立地促進 | |
| 交付要件 対象事業 | ①概ね100室以上及び平均客室面積20㎡以上 ②国際観光ホテル整備法（昭和24年法律第279号）に規定するホテルの施設基準を満たすこと ③滞納がないこと | ①概ね年間30万人以上の誘客を見込める施設 ②滞納がないこと |
| 補助率 補助額 | (1) 補助対象経費の5%に相当する額、上限5億円 (2) 県の観光イメージの向上に特に資すると認められる場合は、補助対象経費の10%に相当する額、上限10億円 | (1) 補助対象経費の20%に相当する額、上限1億円 (2) 県の観光イメージの向上に特に資すると認められる場合は、補助対象経費の40%に相当する額、上限2億円 |